



高山西ロータリークラブ

No. 2320 例会 平成 25 年 9 月 20 日

職業奉仕委員会 職場訪問



直前幹事 米澤 久二

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士

<会長の時間>

皆様、こんにちは。今日は、会員の東 庄豪さんの(株)キタニ・ジャパン訪問例会です。現在、東さんは東京営業所に出向とのことで、休会中でみえますが、本日の例会のために駆け



つけて頂きました。ご多忙の所、ありがとうございます。

東さんとは、来春に何とかデンマーク大使館の方に来訪して頂き、卓話のお願いを現在折衝して頂いております。

飛騨の家具造りの町として、全国的に有名な高山であえてデンマークの家具を製造・販売されているキタニ・ジャパンさんの想いとか、飛騨の家具の比較などについてお話をさせて頂けるとありがたいと思っています。

私事で恐縮しますが、医院開業して 35 年目に入り、建物が老朽化しましたので、今年改築しました折に、6 月にキタニさんからデンマークの家具を購入致しました。やはり、ヨーロッパの家具は洒落ているなあ実感しています。それは木の素材だけでなく、布地のバリエーションとか色彩のセンスの違いは、風土、歴史の差だなあと思ったりしています。

会員の皆様方も、キタニ・ジャパンさんについて、あまり知らない方も多々見えるのではないかと思います。私も今春、初めてショールームを見せて頂きました。東さん、会社の想いを十分に語って下さい。今日はよろしくお願い致します。

(株)キタニ・ジャパン
代表取締役
東 庄豪 様

弊社は、市内より海抜が 100 メートルほど高いこの地に来て今年で 10 年目です。



以前は市内の旧三菱鉛筆の工場跡地をお借りしていました。現在の場所お以前高山を代表する洪草焼の窯元でした。築 30 年以上経っていますが、毎年少しずつリノベーションをしながら現在も環境を整えています。高山は日本を代表する有数の家具の産地としてブランド化しています。弊社も市場は関東方面ですが、飛騨高山というバックボーンがあるからこそ事業が成り立っていると感謝しています。

よく飛騨は木材が豊富だと言われますが、家具用材のほとんどは輸入材です。百年以上成長した天然資源を料させて頂いておりますので素材に対する思い入れがあり同時によりいいものを作らなければならないという使命感もあります。

弊社が色々なデザインスタイルがある中で北欧デザインに傾倒しているのは今から 20 年ほど前、国内に福祉施設が多く建設され日本人に合う高齢者用の家具の依頼を受けたことから始まります。福祉医療関係の知識がありませんでしたので福祉先進国と言われるデンマークに幾度か訪問し、施設訪問や家具の工場等多くを視察しました。驚いたことに施設では車いすが少なく空間に合わせた椅子が使用されていましたが、その椅子は名作家具と言われる世代を超えて愛されている椅子で、特別な機能の椅子ではありませんでした。これからの健康的な椅子はまさに北欧デザインだと確信しました。

それからは、リサイクルされる北欧家具を安価で入手し、独学で分解・再生を繰り返し実体験を基に北欧家具のノウハウを構築することができ、今では本国でも製作することができなくなった 6 名のデザイナーの名作家具ライセンスを取得することができ世界を魅了した 1950 年代当時の手作り技術を継承しながら受注生産しています。

これからは国内だけでなく、広く世界に飛騨高山から家具を届けられるようにしていきたいと考えております。



ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

例会報告



奉仕を通じて平和を